

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	医療統計Ⅰ	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅢ/(株)日本病院会				
担当教員情報					
担当教員	瀬田 義雄		実務経験の有無・職種	有・情報処理技術者	
学習目的					
医療における意思決定は診療情報に基づいて行われる。診療情報管理士は、診療記録の管理だけでなく、診療記録に含まれる診療情報を活用し、医療施設、医療職、患者、さらに医療政策を支援し、医療の質向上に寄与することが求められる。そこで、医療統計Ⅰでは診療情報を活用するための基礎として統計処理の基礎知識、根拠に基づいた医療、データ処理の実践を学び、診療情報管理士に求められる診療情報のクオリティマネジメントの考え方を習得することを目的とする。					
到達目標					
診療情報管理士の業務として、データの要約、統計的なデータの見方、根拠に基づいた医療（EBH）、データ処理の実践について理解する。					
教育方法等					
授業概要	医療機関で働く上で診療情報の取り扱いが必要なことであり、それを行うための知識が求められる。 授業では具体的な事例を踏まえて説明する。				
注意点	診療情報管理士として医療機関で仕事をする際に必要な知識を学ぶ。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	データの要約（1）		データの分散		
2回	データの要約（2）		中心の位置		
3回	データの要約（3）		ばらつきの度合		
4回	データの要約（4）		さまざまなグラフ		
5回	統計的なデータの見方（1）		母集団と標本の考え方		
6回	統計的なデータの見方（2）		統計的方法の考え方		
7回	統計的なデータの見方（3）		分析結果の見方		
8回	根拠に基づいた医療(EBH)（1）		化学的根拠		
9回	根拠に基づいた医療(EBH)（2）		EBHを支える診療情報		
10回	根拠に基づいた医療(EBH)（3）		診療情報のクオリティマネジメント		
11回	根拠に基づいた医療(EBH)（4）		医療の質向上のための診療情報管理		
12回	データ処理の実践（1）		数値計算の基礎知識		
13回	データ処理の実践（2）		データのクレンジング		
14回	データ処理の実践（3）		ソフトウェアの活用		
15回	まとめ		これまでの授業の振り返り		